

Invisible Factories Factory Run Project

Maebashi / Japan

工場跡地を巡る“ファクトリー・ラン・プロジェクト”

A 初級コース
The Beginner route
The Route Color Green
約 3 km

街なか絹遺産コース (3.1km)

けやきウォークを出発し、JR前橋駅を通過して中心市街地を抜けていく3kmほどのコース。戦前戦後、前橋の絹産業を支えた製糸工場群や関連施設の跡地を巡り、繭の集積所であった旧安田銀行担保倉庫にたどり着く。戦争末期の前橋空襲のため現存する建物は少ないが、その歴史を示すモニュメントや製糸工場に必須であった水を供給していた広瀬川の河畔、製糸会社の名称を残し、工場の動力源にもなっていた交水堰などを辿る。出発点のけやきウォークは、第二次大戦中は東洋第一と謳われた中島飛行機株式会社の前橋第一工場であり、その後旧ダイハツ車体(現:ダイハツ九州)本社工場でもあった場所だ。またゴールの旧安田銀行担保倉庫は、前橋空襲の被害を受けながらも当時の姿をとどめる数少ない建造物の一つであり、前橋の生糸の歴史を今も語り続けている。中心市街地ランのあとは、JR前橋駅北口から徒歩2分の「まえばし駅前天然温泉ゆ〜ゆ」で汗を流すのがおすすめ。

B 中級コース
The Advance route
The Route Color Red
約 8 km

産業の移り変わりを感じる東西一直線コース (7.7km)

JR新前橋駅を起点に東に向かって歩いていく平坦な約8kmのコース。2010年まで50年にわたり稼働してきた東芝機器前橋工場跡や製糸業の道具から発展した木工産業を集積した木工団地、また1889年の竣工当時の姿をとどめる前橋刑務所の煉瓦塀などを辿る。前橋の街が拡張され、さまざまな産業や施設、大型店舗などが区画されていく姿を見ることができる。コース前半では、橋梁の形が印象的な平成大橋で利根川を渡り、北に群馬県庁とその背後に赤城山を望める広大な展望が楽しめる。けやきウォークを過ぎ、中央分離帯に見える松並木は江戸時代には処刑場があった場所であり、供養塔が今も道の傍に残る。その前の大きなパチンコ店は、吉田鉄工所の大工場があったところだ。JR両毛線に沿って進むと、ゴールであるJR前橋大島駅近辺の東前橋工業団地、通称木工団地と呼ばれる区域にたどり着く。木材関連の工場や施設が集積し、商品や資材を運ぶ大きなトラックが行き交うので、注意して走ってほしい。JR前橋大島駅からは徒歩10分のところに天然温泉「七福の湯」がある。

C 上級コース
The Challenger route
The Route Color Yellow
約 12 km

前橋市街地一周コース (11.6km)

中心市街地の外側を大きく一周するアップダウンを含んだ約12kmのコース。市街地は一見平坦なようだが、北の赤城山に向けては緩い登り坂、また利根川による侵食で川岸は周囲からかなり低い位置にあり、このコースの前半にその高低差を体験することになる。JR新前橋駅をスタートして利根川の西側・工業団地の中を北上し、利根川の河川敷に出る。一気に河川敷へ降りる道から川の対岸の富士機械の工場群を見下ろすのは、今回のコースの中でも一番ダイナミックな景観と言えるだろう。一気に降りた河川敷から、大渡橋へと駆け上がり、その橋から左手に雄大な赤城山を一望しながら利根川を渡る。国立原蚕種製造所跡やかつて大きな製糸工場が林立していた国道17号周辺を抜け、古い街並みが少し残る城東地区は、製糸工場や食肉処理場の跡地が現在は公園やスーパーになっている。そして3つのコースが交わるけやきウォークを経由してJR前橋駅がゴールとなる。徒歩2分で「まえばし駅前天然温泉ゆ〜ゆ」が利用できる。

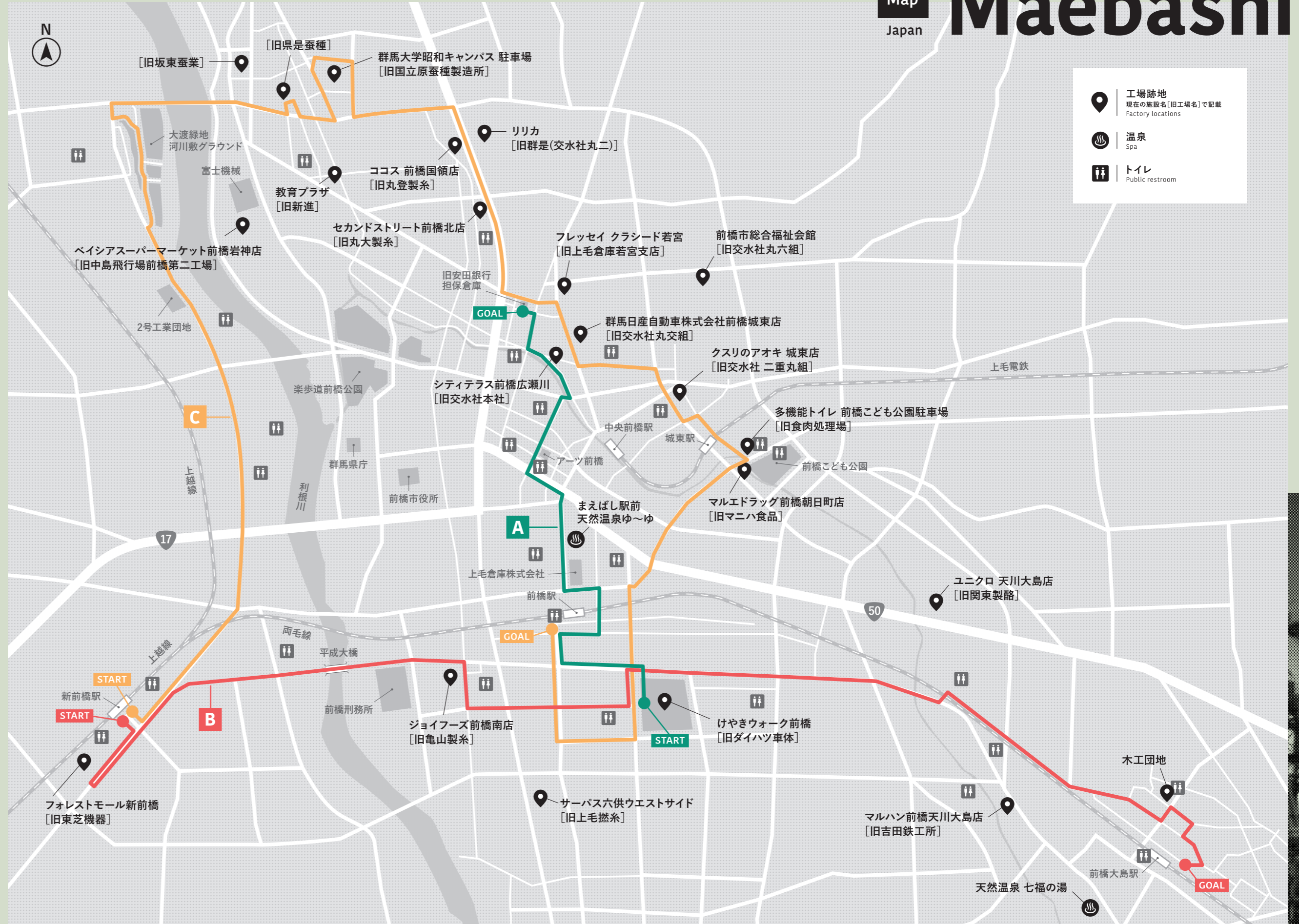
Project Information

プロジェクトの概要や工場跡地の詳細はこちら



令和2年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業

ランニングマップ [前橋エリア]



プロジェクトについて

《インビジブル・ファクトリーズ》は、戦後の様々な世界の変化に関心を持ち作品制作を行う韓国人アーティスト・キム・ジェミニとアーツ前橋によって、日本と韓国で開始されたアートプロジェクトです。失われていく工場の風景の記憶を通して、歴史と社会、機械と身体、生活と労働などの問題を考えようとしています。大きな2つの大戦を挟みながらも、希望に満ちた未来を見つめ工場に働いていた人たち。近代から現代への激しい社会変化の中で見失われがちな、そのかつての輝かしい記憶を、走ることを通じて心に留めようと提案します。前橋の街は近代化の中で、養蚕・製糸業によって大きく発展し、機械・木工・食品などの産業も派生し、さまざまな工場が林立していました。しかし、太平洋戦争末期の前橋空襲によって中心地の60~80%が焼失しました。かつて街の中心にあった工場群の跡地はショッピングモールやレストラン、住宅などに変わりました。しかし、その名残は線路や水路、街道に息づき、現在の前橋のまちのかたちを作っています。前橋の工場と歴史をめぐる3つのコースを紹介します。

About project

Map
Japan

Maebashi

- 工場跡地
現在の施設名(旧工場名)で記載
Factory locations
- 温泉
Spa
- トイレ
Public restroom